

12/4 DIYの日 手持ちの生地の後付けする「手芸用持ち手」を新発売

コロナ禍の巣ごもりで手芸人口増加 “手作りニケーション”を取って欲しい

初めまして。ひも一筋で70年続く、大阪のひも製品メーカー、森製紐株式会社 広報の森 善真と申します。この度、12月4日(日)(DIYの日、毎月第一日曜)に、自社ECサイト「モリスリーストア」にて、**お手持ちの生地**に縫製してかばんの持ち手として使う、手芸用持ち手「TOWANDLE(トワンドル)」の販売を開始します。



[商品本体]



[カラーバージョン]



[縫製イメージ(高さ約20cm)]

【概要】

この商品は、手持ちの生地縫製して、かばんの持ち手として使う、手芸用のアクリルテープです。特徴は、**柔らかい生地**で、家庭用のミシンでも縫製もしやすく、しわになりにくい所です。また手で持つ箇所を折り曲げ加工により持ちやすくしています。幅違いが2種類、長さ違いが2種類あります。

※TOWANDLEとは、「永久(TOWA)に」持って欲しい持ち手(HANDLE)、という想いが由来です。

【背景】

コロナ禍で、外出を制限された状況において、新しい趣味を始める人が増えています。中でも女性においては、**コロナ禍で始めた新たな趣味のアンケート**によると、「手芸・ハンドクラフト」が12.4%で2位という結果があります。(B&G財団調べ 2021年1月25日(月)～2021年2月28日(日)、10代以上の男女2560人対象)

【経緯】

そこで、多くの方にオリジナルのバッグを手づくりして頂き、自分やご家族、友人・知人などにプレゼントする事で生まれるコミュニケーション“手づくりニケーション”を取って欲しいと考え、この度、家庭用ミシンで縫製し易い、アクリルテープを使用した、手芸用持ち手を企画・開発しました。

【想い】

私自身、三人の子を持つ父親です。高校生の次女も同様に自粛を余儀なくされました。もともと手芸が趣味でしたが、より多くの時間を趣味に使う事が出来、たくさん作品を作っては、姉弟や友達、私たちにプレゼントしてくれました。手づくり作品は、モノ自体にあたたかみがあり、作り手と使い手に、手づくり作品を通したコミュニケーションが生まれると考えております。

【最後に】

今回の商品を、コロナ禍で新しく趣味として手芸を始めた多くの方に、少しでも手づくりを楽しんでいただき、周りの方との“手づくりニケーション”を生むきっかけとして頂く事を願っております。

大変お忙しいとは存じますが、この件につきましてご取材いただき、報道のお力でより多くの皆さまへ届けるきっかけとしていただけましたら幸いです。

～ 商品概要 ～

- ◆商品名:TOWANDLE ◆価格:ショート:800円 / ロング:1,000円(税抜)
- ◆入り数:1セット 2本入り ◆カラー:ネイビー、ブラウン、ベージュ、ブラック
- ◆サイズ:幅:30mm / 38mm、全長:ショート:約49cm / ロング:約69cm
- ◆販売元:森製紐株式会社 ◆商品ページ:<https://mori3-store.jp/products/detail/178>



【お問い合わせ先】※ご取材いただける場合は、事前に下記までご連絡くださいませ。

森製紐(もりせいちゅう)株式会社 広報担当 森 善真 (携帯:090-5160-2101)

〒537-0021 大阪府大阪市東成区東中本2-17-18 TEL:06-6974-0033 / FAX:06-6971-7789

Mail:y.mori@mori3.co.jp HP:<https://mori3.co.jp> EC:<https://mori3-store.jp>